

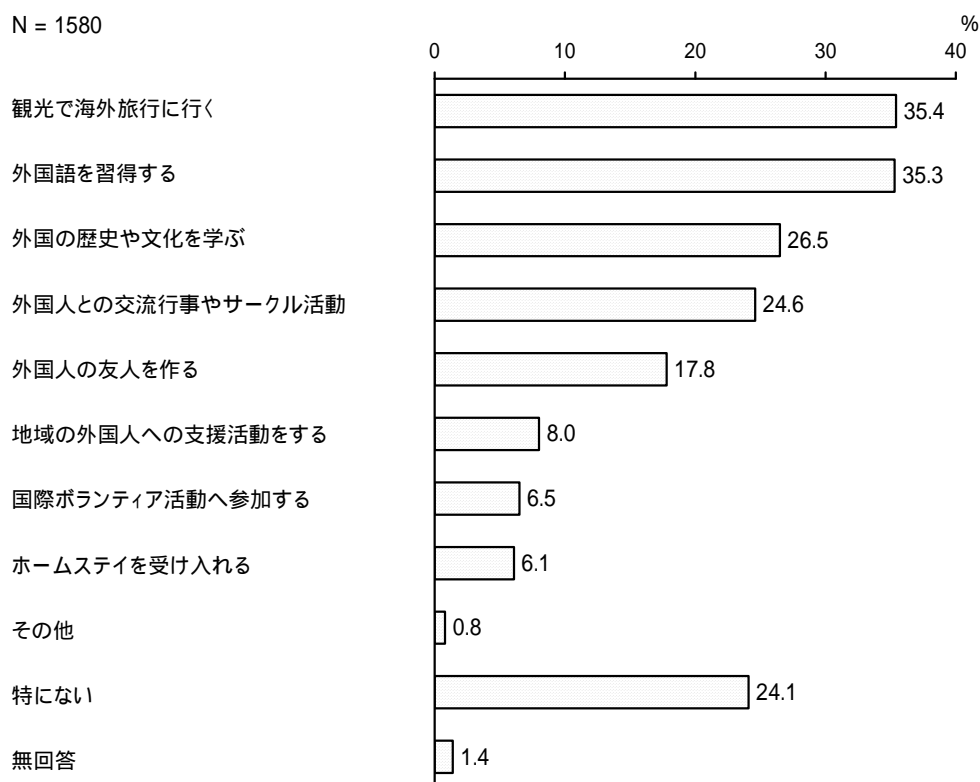
### 3 教育・文化・スポーツ

#### 3 - 1 してみたい国際交流活動

「観光で海外旅行に行く」が 35.4%、「外国語を習得する」が 35.3%

問 11 あなたは、どんな国際交流をしてみたいと思いますか。

図 3 - 1 - 1

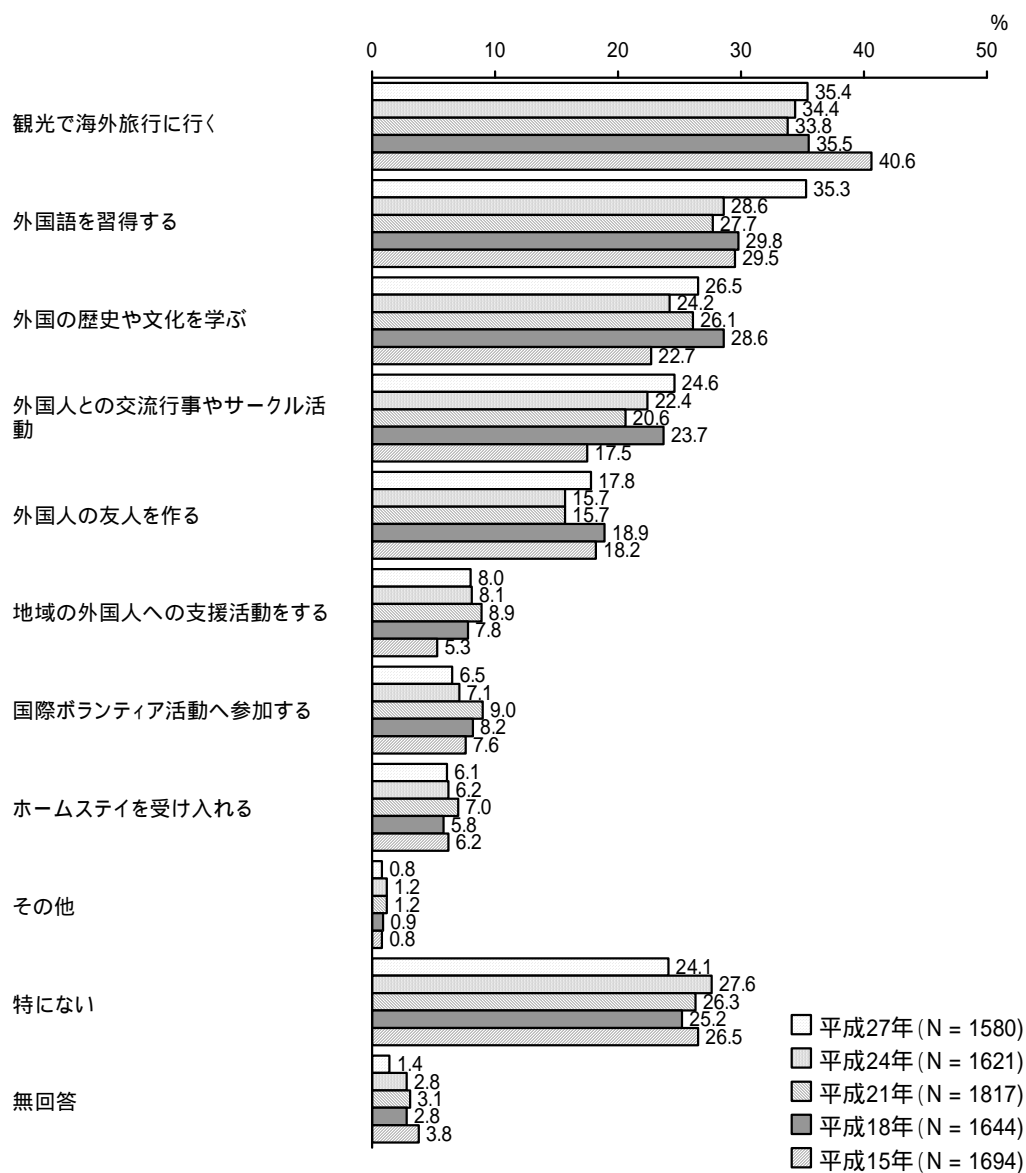


してみたい国際交流活動をたずねたところ、「観光で海外旅行に行く」( 35.4% ) が最も多く、次いで「外国語を習得する」( 35.3% ) とともに 30% 半ばとなっている。以下、「外国の歴史や文化を学ぶ」( 26.5% )、「外国人との交流行事やサークル活動」( 24.6% ) などの順となっている。( 図 3 - 1 - 1 )

時系列でみると、「外国語を習得する」は前回調査と比べて6.7ポイント増加している。

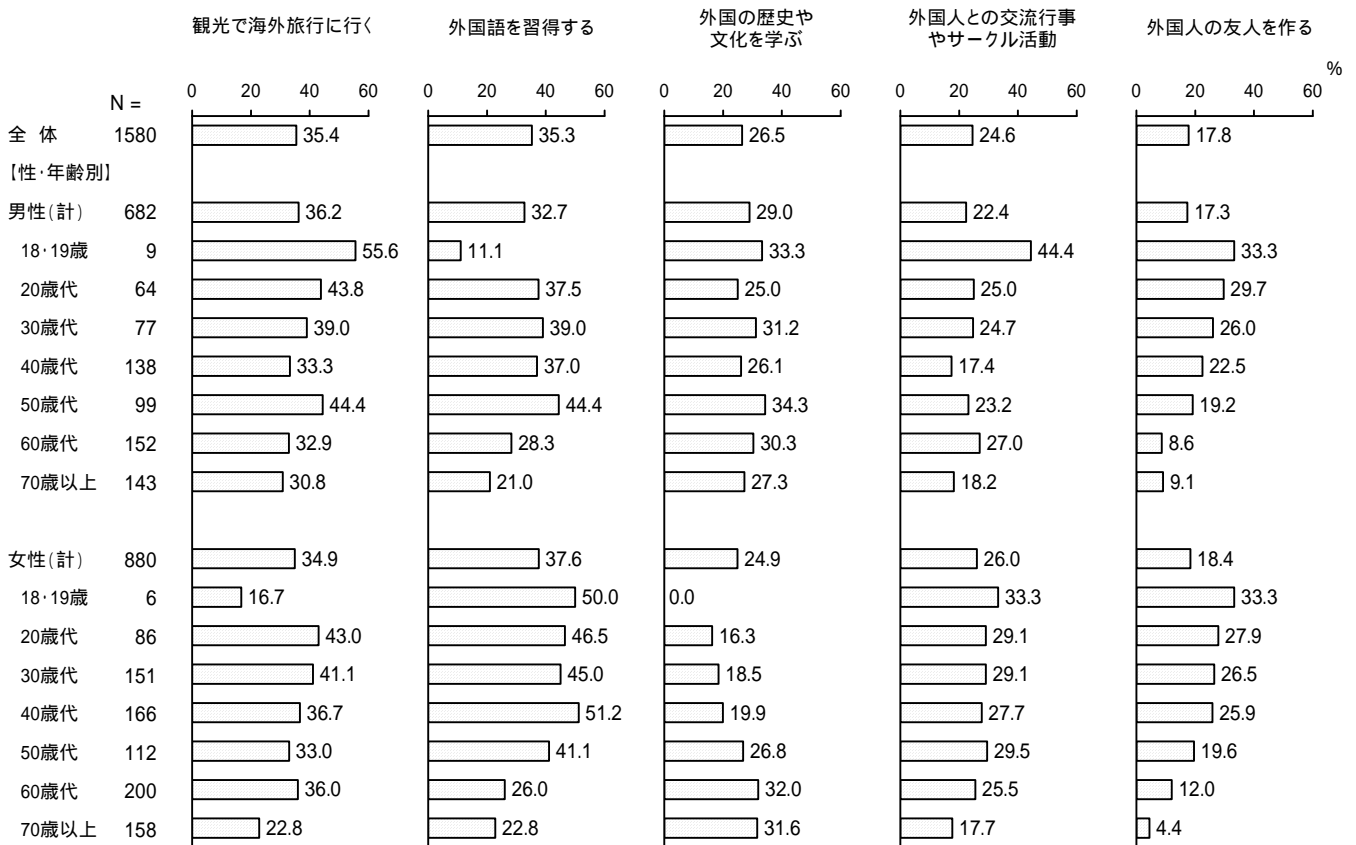
(図3-1-2)

図3-1-2 時系列 してみたい国際交流活動



上位5項目を性・年齢別にみると、「観光で海外旅行に行く」は男性20歳代と50歳代、女性20歳代、30歳代が40%半ばで多くなっている。「外国語を習得する」は女性40歳代が50%を超えている。「外国人との交流行事やサークル活動」は女性20歳代から50歳代で30%近くと多くなっている。「外国人の友人を作る」は男性20歳代、30歳代、女性20歳代、30歳代がいずれも30%近くで多くなっている。(図3-1-3)

図3-1-3 性・年齢別 してみたい国際交流活動

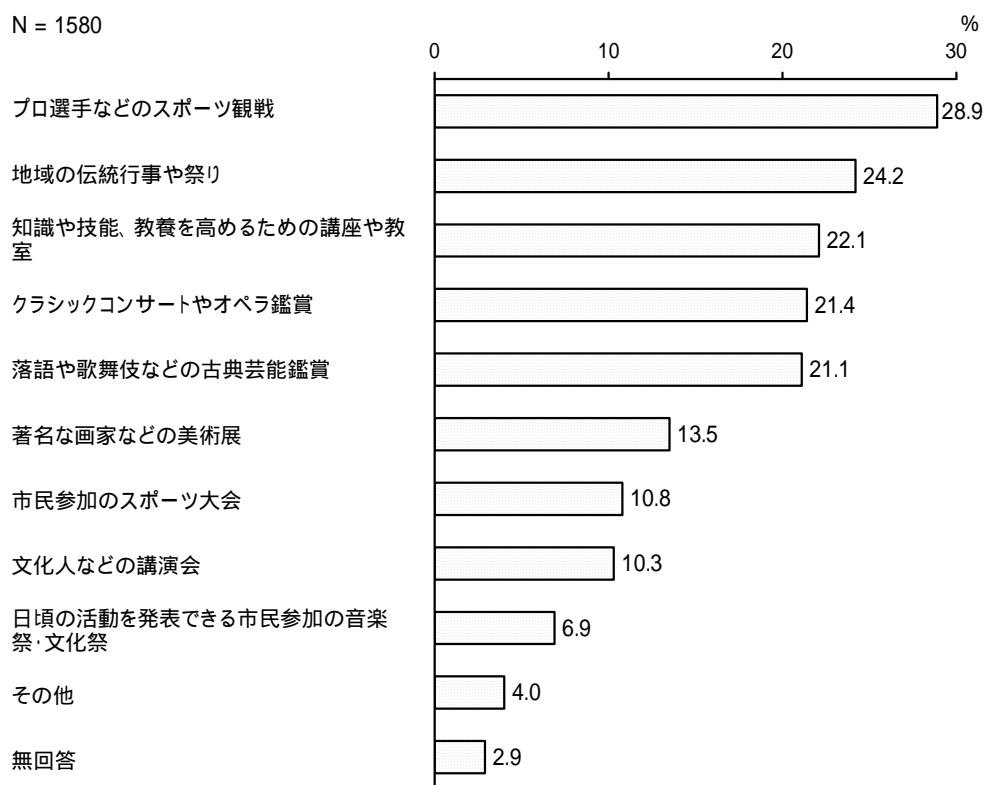


### 3 - 2 興味のある文化・スポーツイベント

「プロ選手などのスポーツ観戦」が28.9%

問 12 あなたは、どのような文化・スポーツイベントに興味がありますか。

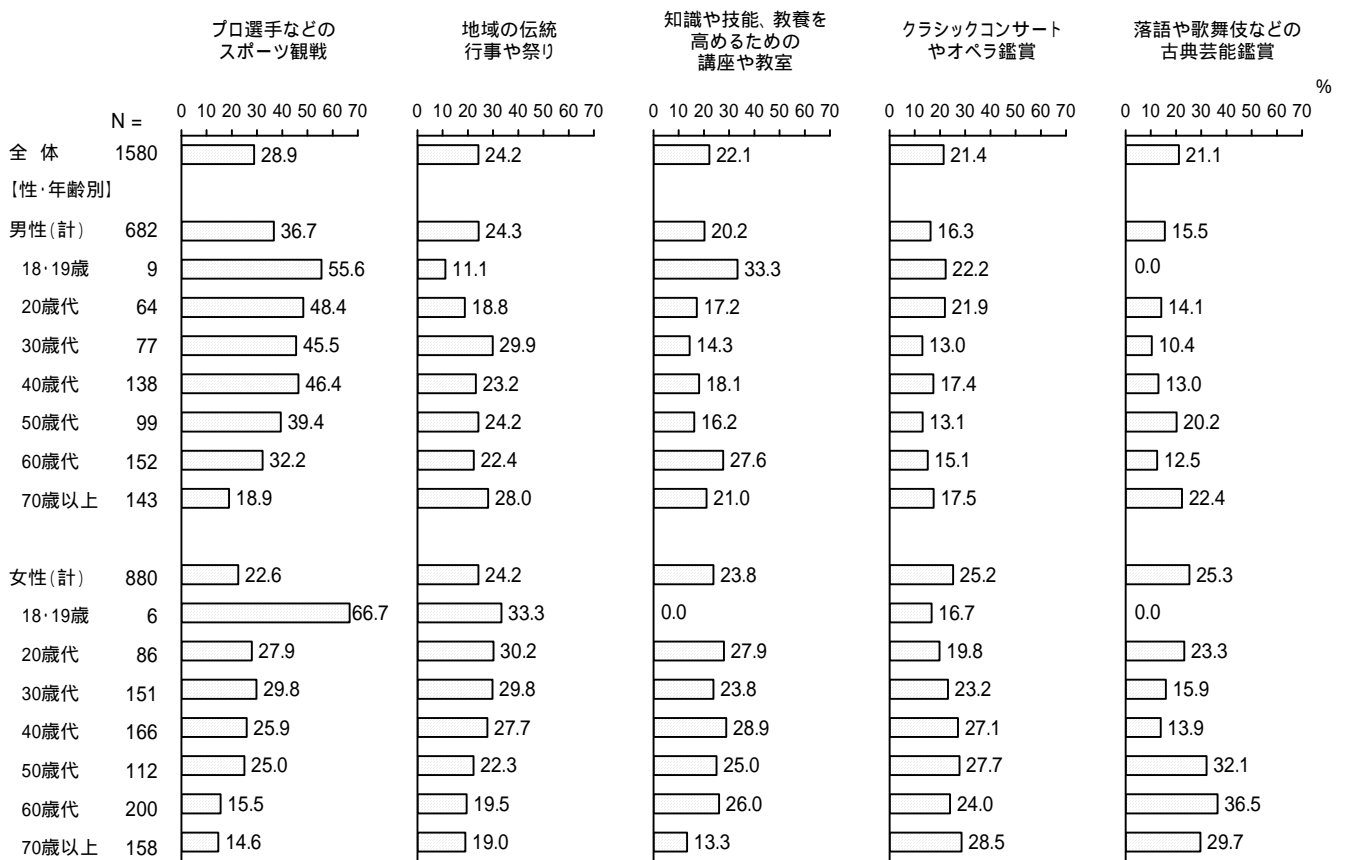
図 3 - 2 - 1



興味のある文化・スポーツイベントをたずねたところ、「プロ選手などのスポーツ観戦」(28.9%)が最も多く、以下、「地域の伝統行事や祭り」(24.2%)、「知識や技能、教養を高めるための講座や教室」(22.1%)、「クラシックコンサートやオペラ鑑賞」(21.4%)、「落語や歌舞伎などの古典芸能鑑賞」(21.1%)などの順となっている。(図3-2-1)

上位5項目を性・年齢別にみると、「プロ選手などのスポーツ観戦」は男性20歳代で50%近く、男性30歳代、40歳代が40%半ばと高くなっている。「地域の伝統行事や祭り」は、男性30歳代、女性20歳代、30歳代、40歳代がいずれも30%近くと高くなっている。「知識や技能、教養を高めるための講座や教室」は、男性60歳代、女性20歳代、40歳代が30%近くと高くなっている。「クラシックコンサートやオペラ鑑賞」は女性が20%半ばと高く、女性40歳代、50歳代、70歳以上が30%近くと高くなっている。「落語や歌舞伎などの古典芸能鑑賞」は、女性50歳代、60歳代が30%を超えて高くなっている。(図3-2-2)

図3-2-2 性・年齢別 興味のある文化・スポーツイベント



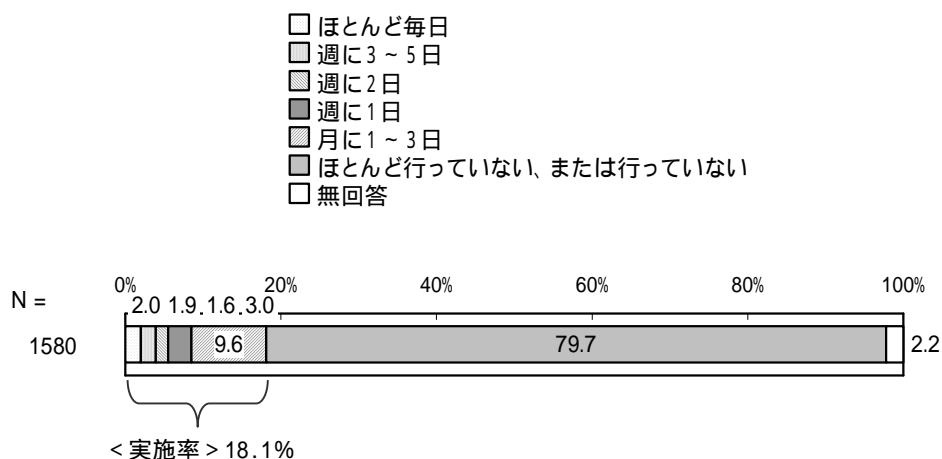
### 3 - 3 文化活動の頻度

<実施率>は18.1%

問13 あなたは、文化活動をどの程度行っていますか。次の中から1つ選んでください。( は1つ)

行っている文化活動

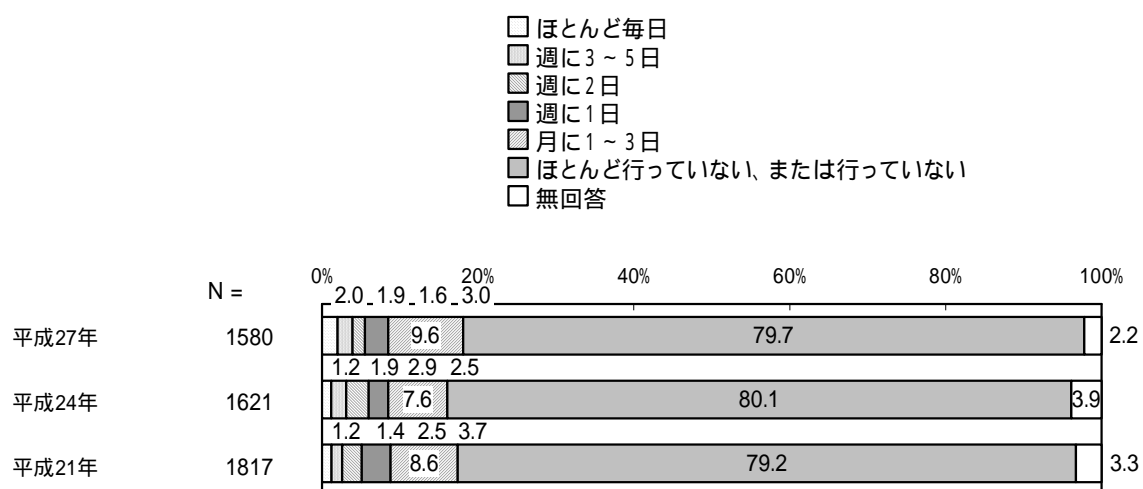
図3 - 3 - 1



文化活動の頻度をたずねたところ、「ほとんど行っていない、または行っていない」(79.7%) が最も多く、80%近くとなっている。「ほとんど毎日」(2.0%)、「週に3~5日」(1.9%)、「週に2日」(1.6%)、「週に1日」(3%)、「月に1~3日」(9.6%)を合わせた<実施率>は18.1%となっている。(図3 - 3 - 1)

時系列でみると、前回調査とほぼ同じ傾向になっている。(図3 - 3 - 2)

図3 - 3 - 2 時系列 文化活動の頻度





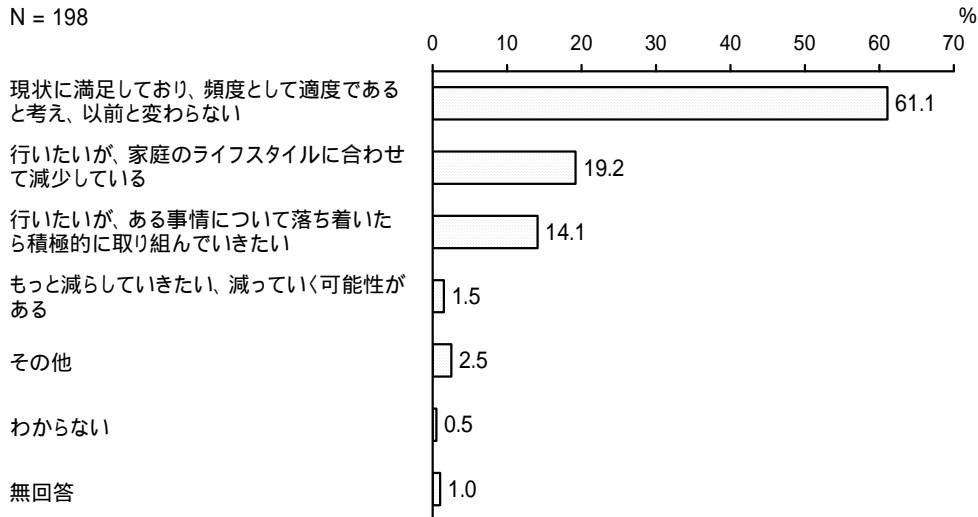


### 3 - 4 文化活動への取組

「現状に満足しており、頻度として適度であると考え、以前と変わらない」が61.1%

で4.と5.と答えた方におたずねします。  
現状に対する考え方を教えてください。( は1つ)

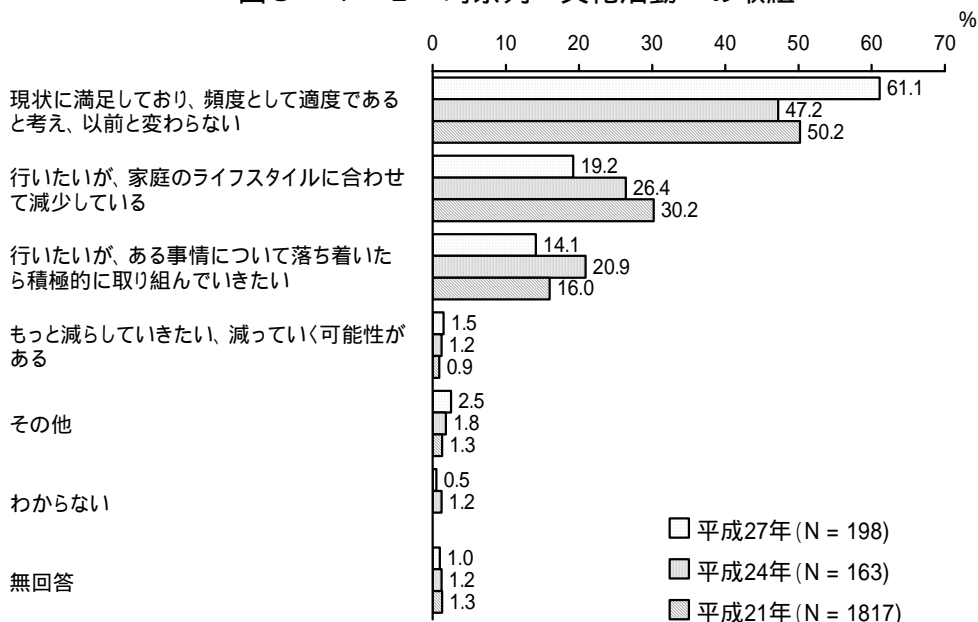
図 3 - 4 - 1



問 12 で「週に1回」「月に1～3日」文化活動を行っているとした人(198人)に、文化活動への取り組みをたずねたところ、「現状に満足しており、頻度として適度であると考え、以前と変わらない」(61.1%)が最も多く、60%を超えている。「行いたい、家庭のライフスタイルに合わせて減少している」(19.2%)は20%近くとなっている。(図3-4-1)

時系列でみると、「現状に満足しており、頻度として適度であると考え、以前と変わらない」は前回調査と比べて13.9ポイント増加している。「行いたい、ある事情について落ち着いたら積極的に取り組んでいきたい」は6.8ポイント減少している。(図3-4-2)

図 3 - 4 - 2 時系列 文化活動への取組

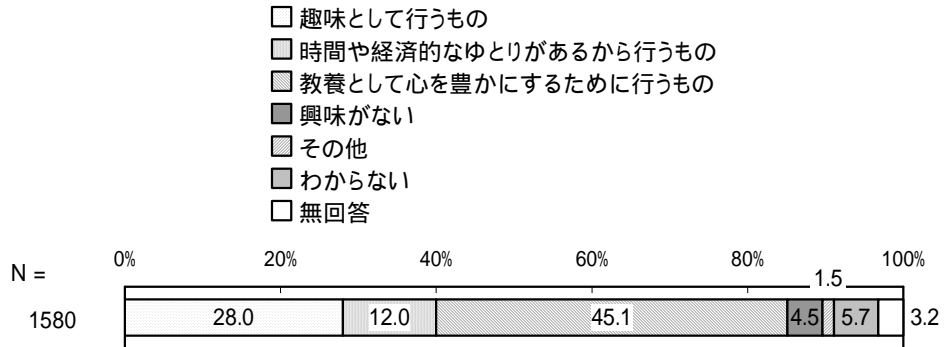


### 3 - 5 文化に対する考え方

「教養として心を豊かにするために行うもの」が 45.1%

問 14 文化に対するあなたの考え方を教えてください。( は 1 つ )

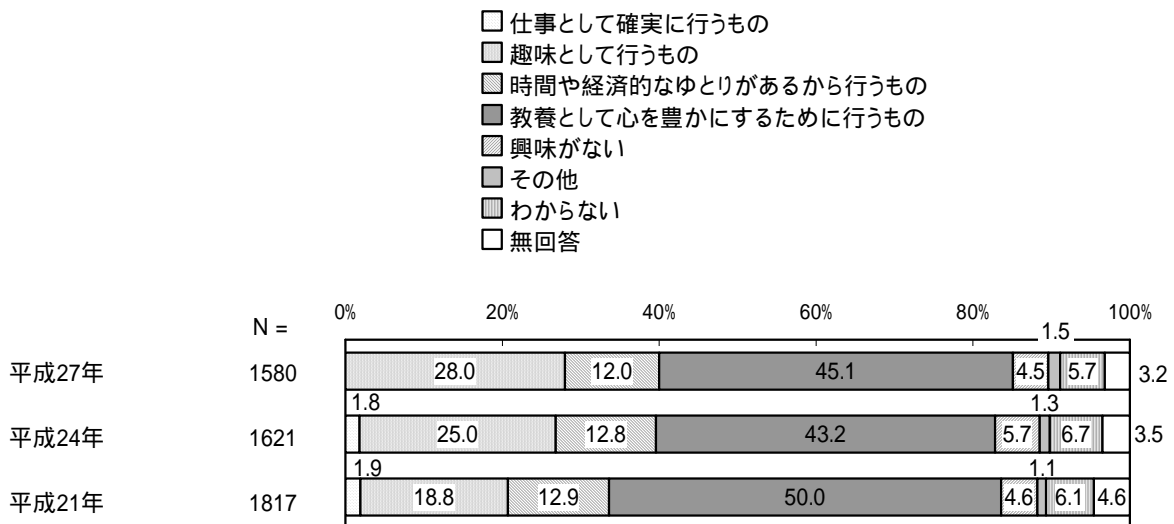
図 3 - 5 - 1



文化に対する考え方をたずねたところ、「教養として心を豊かにするために行うもの」(45.1%) が最も多く、40%半ばとなっている。以下、「趣味として行うもの」(28.0%)、「時間や経済的なゆとりがあるから行うもの」(12.0%)などの順となっている。(図3-5-1)

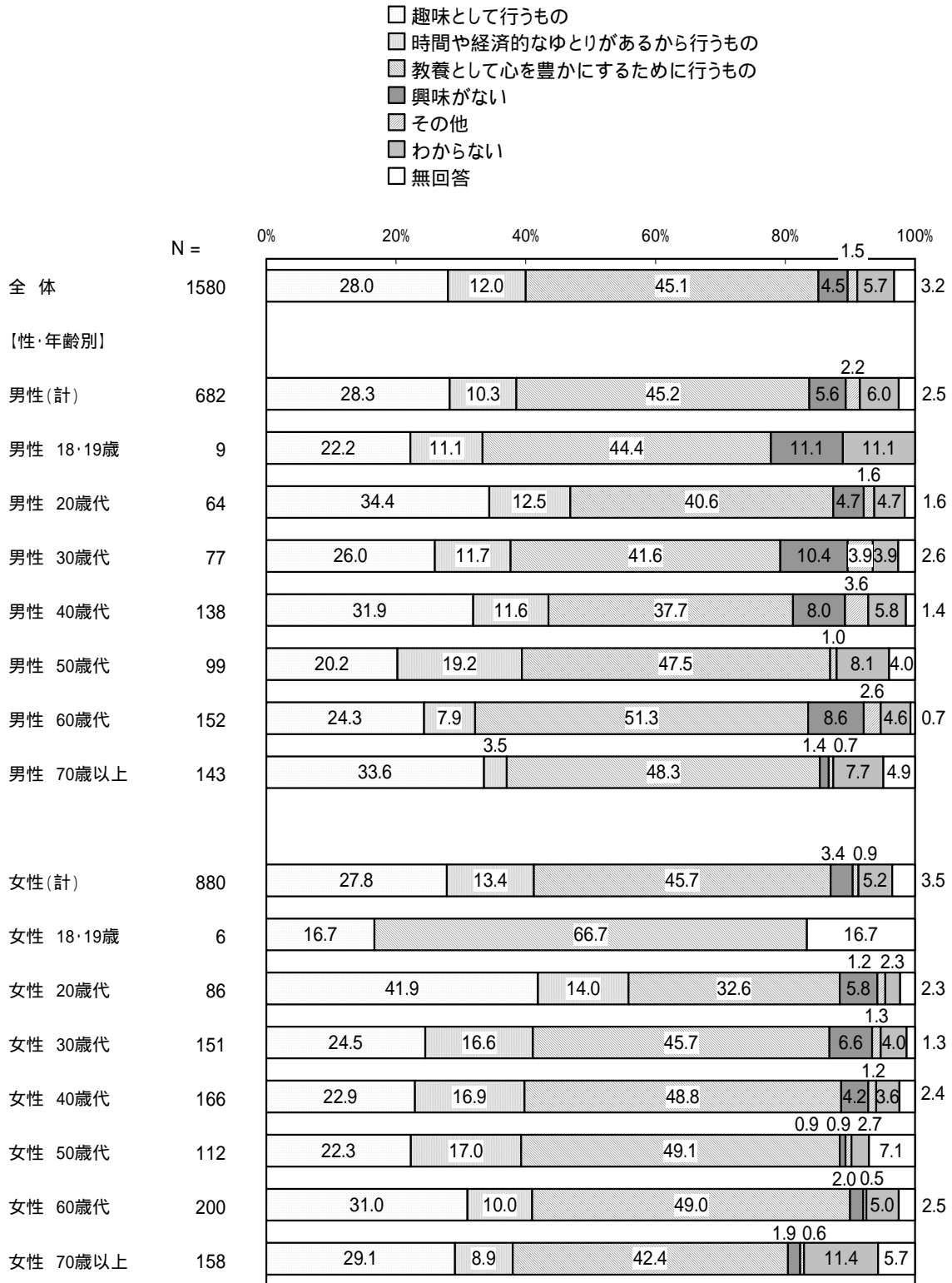
時系列でみると、平成27年調査で選択肢の追加・変更があったため平成24年調査以前との比較は参考にとどまるが、「趣味として行なうもの」は前回調査と比べて3.0ポイント増加している。(図3-5-2)

図 3 - 5 - 2 時系列 文化に対する考え方



性・年齢別にみると、「趣味として行なうもの」は女性 20 歳代が 40%を超えて最も多くなっている。「教養として心を豊かにするために行うもの」は男性 60 歳代が 50%を超えて最も多くなっている。(図 3 - 5 - 3)

図 3 - 5 - 3 性・年齢別 文化に対する考え方

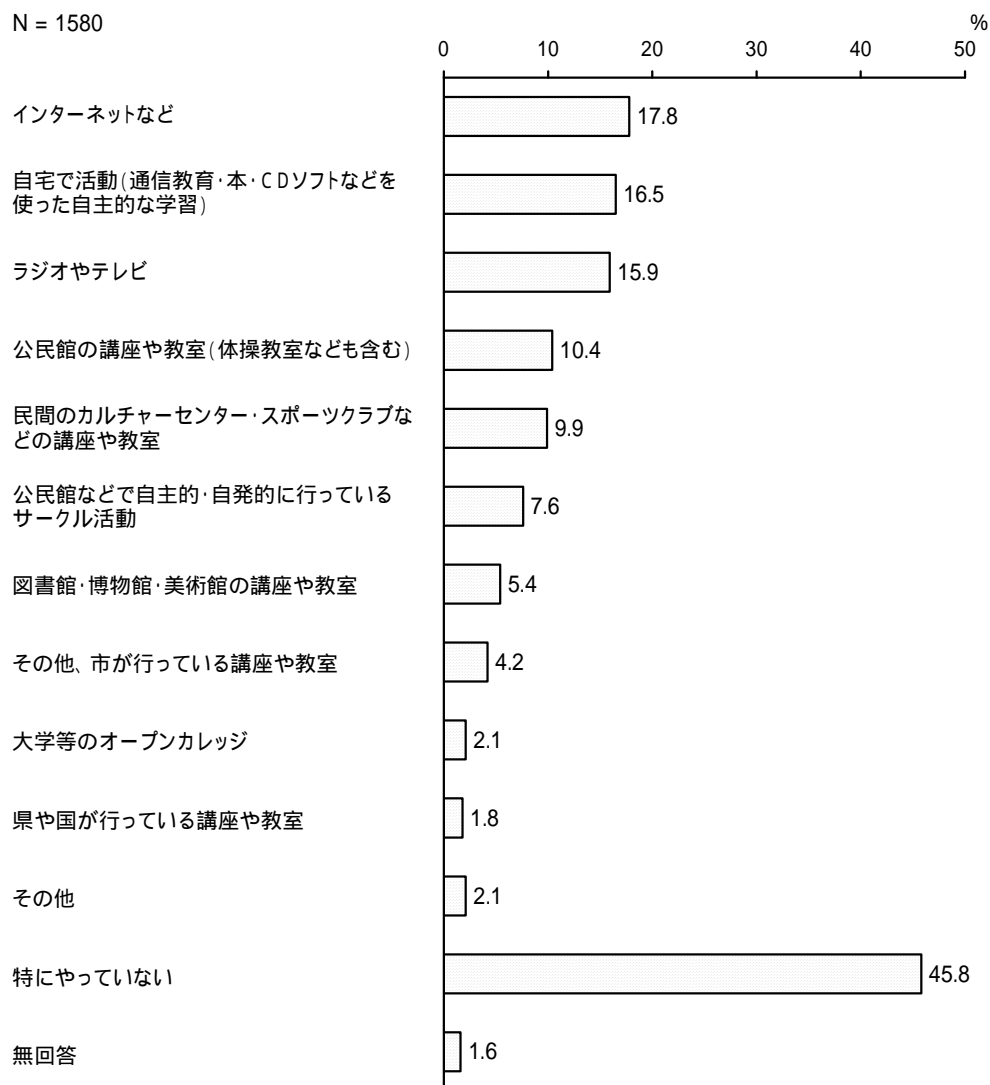


### 3 - 6 生涯学習活動の取組状況

「インターネットなど」が17.8%

問 15 あなたは、日ごろ次のような生涯学習をおこなっていますか。(はいいくつでも)

図 3 - 6 - 1

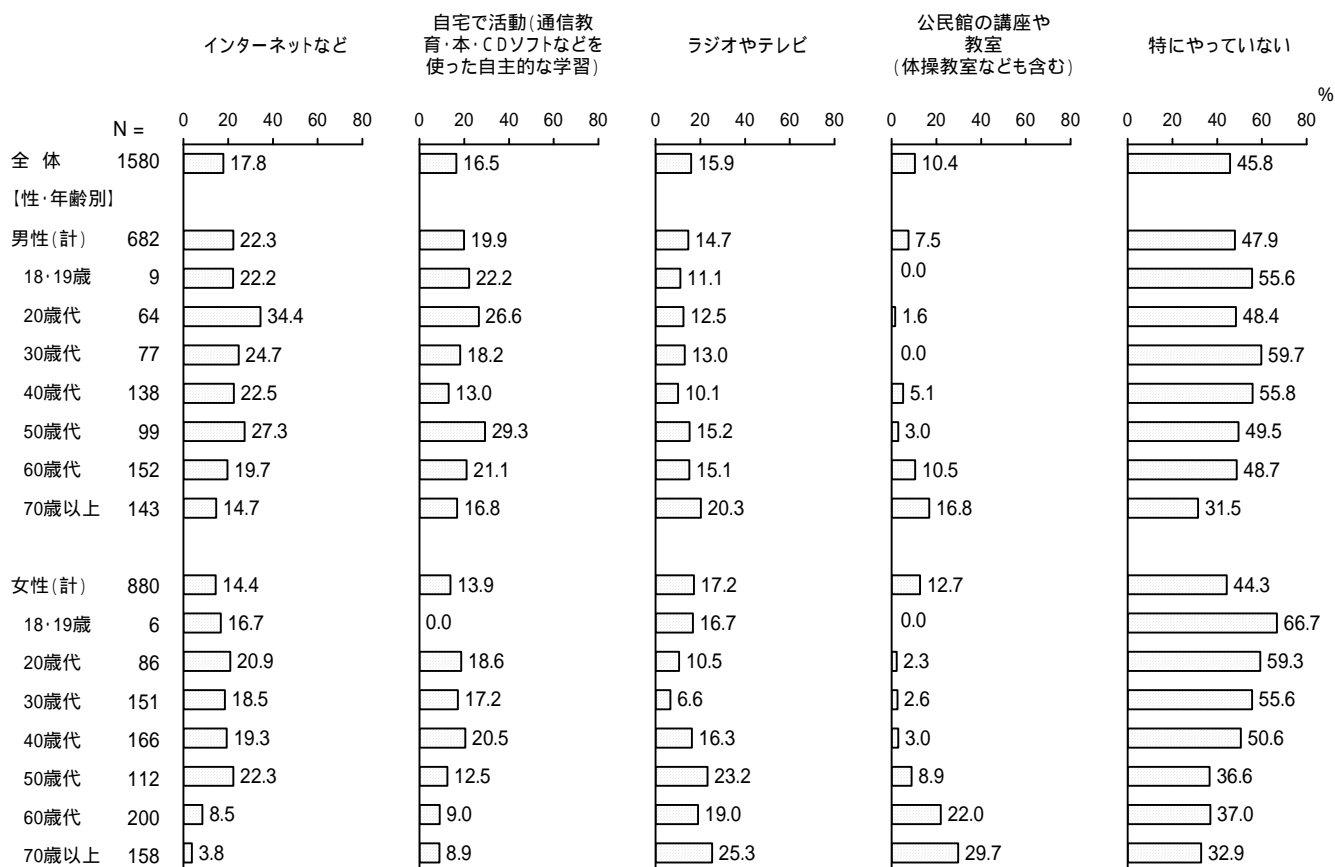


生涯学習活動の取組状況をたずねたところ、「インターネットなど」(17.8%)が最も高く、20%近くとなっている。以下、「自宅で活動(通信教育・本・CDソフトなどを使った自主的な学習)」(16.5%)、「ラジオやテレビ」(15.9%)、「公民館の講座や教室(体操教室なども含む)」(10.4%)などの順となっている。「特にならしていない」(45.8%)は40%半ばとなっている。

(図 3 - 6 - 1)

上位5項目を性・年齢別にみると、「インターネットなど」は男性20歳代が30%半ばと多く、男性50歳代では「インターネットなど」と「自宅で活動(通信教育・本・CDソフトなどを使った自主的な学習)」がともに30%近くと多くなっている。「ラジオやテレビ」は女性70歳以上が20%半ばで多くなっている。「公民館の講座や教室(体操教室なども含む)」は、女性60歳代と70歳以上が20%を超えて多くなっている。(図3-6-2)

図3-6-2 性・年齢別 生涯学習活動の取組状況

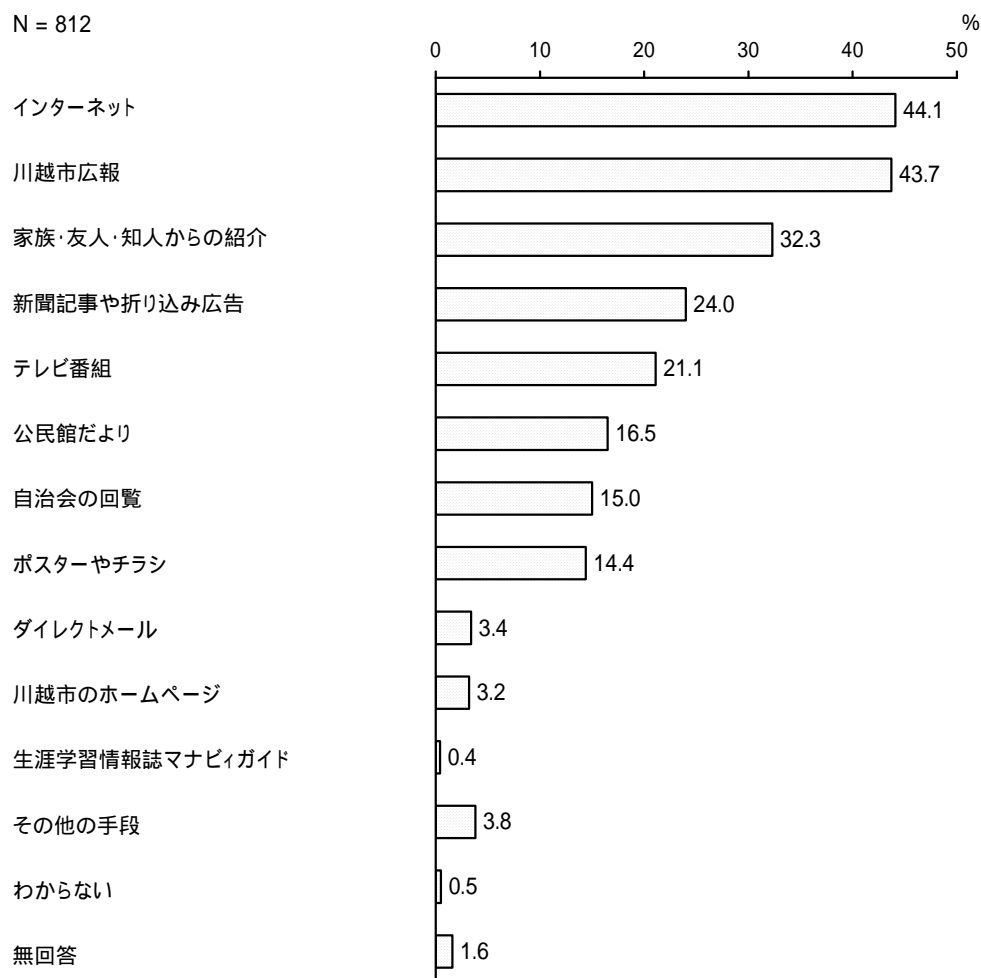


### 3 - 7 生涯学習情報の取得方法

「インターネットなど」が44.1%、「川越市広報」が43.7%

で1.～10.のいずれかに答えた方におたずねします。  
あなたは、生涯学習に関する情報をどのように得ていますか。次の中からあてはまるものすべてをお選びください。( はいくつでも )

図3 - 7 - 1



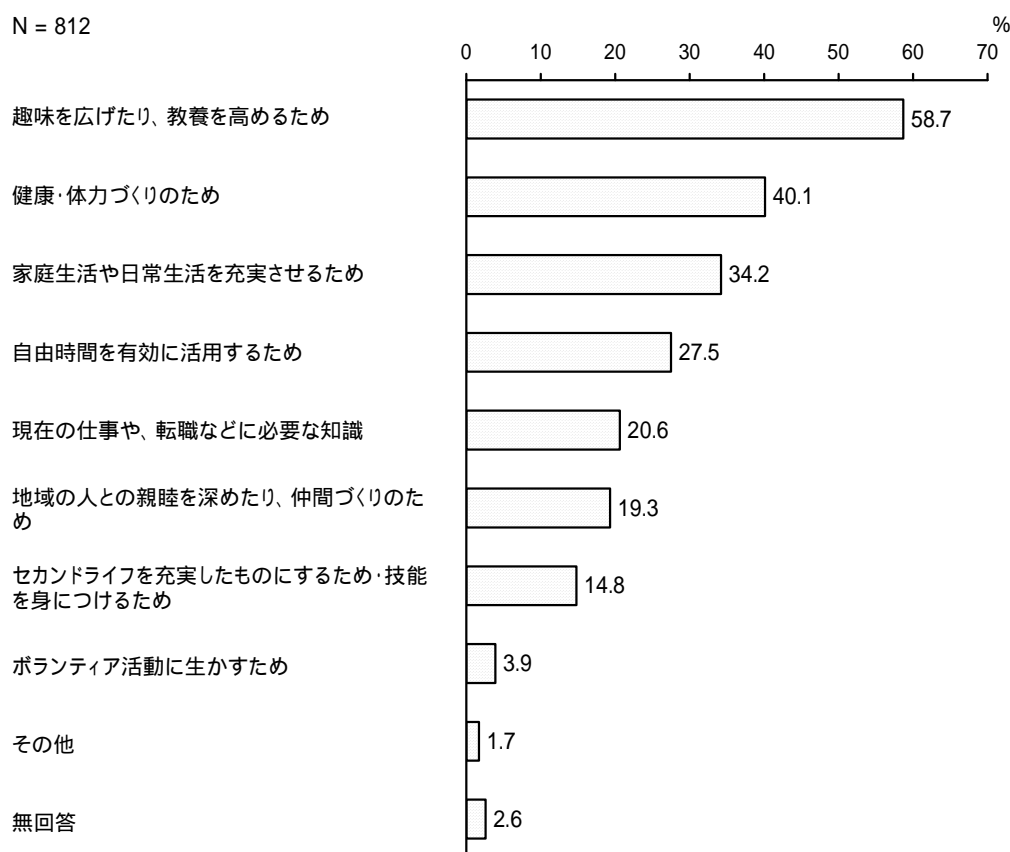
問15 で生涯学習を行っているとした人(812人)に、生涯学習情報の取得方法をたずねたところ、「インターネット」(44.1%)が最も多く、次いで「川越市広報」(43.7%)がともに40%を超えている。以下、「家族・友人・知人からの紹介」(32.3%)、「新聞記事や折り込み広告」(24%)、「テレビ番組」(21.1%)などの順となっている。(図3 - 7 - 1)

### 3 - 8 生涯学習活動を行う目的

「趣味を広げたり、教養を高めるため」が 58.7%

で 1. ~ 10. のいずれかに答えた方におたずねします。あなたの生涯学習を行う主な目的は何ですか。次の中からあてはまるものすべてをお選びください。  
( はいくつでも )

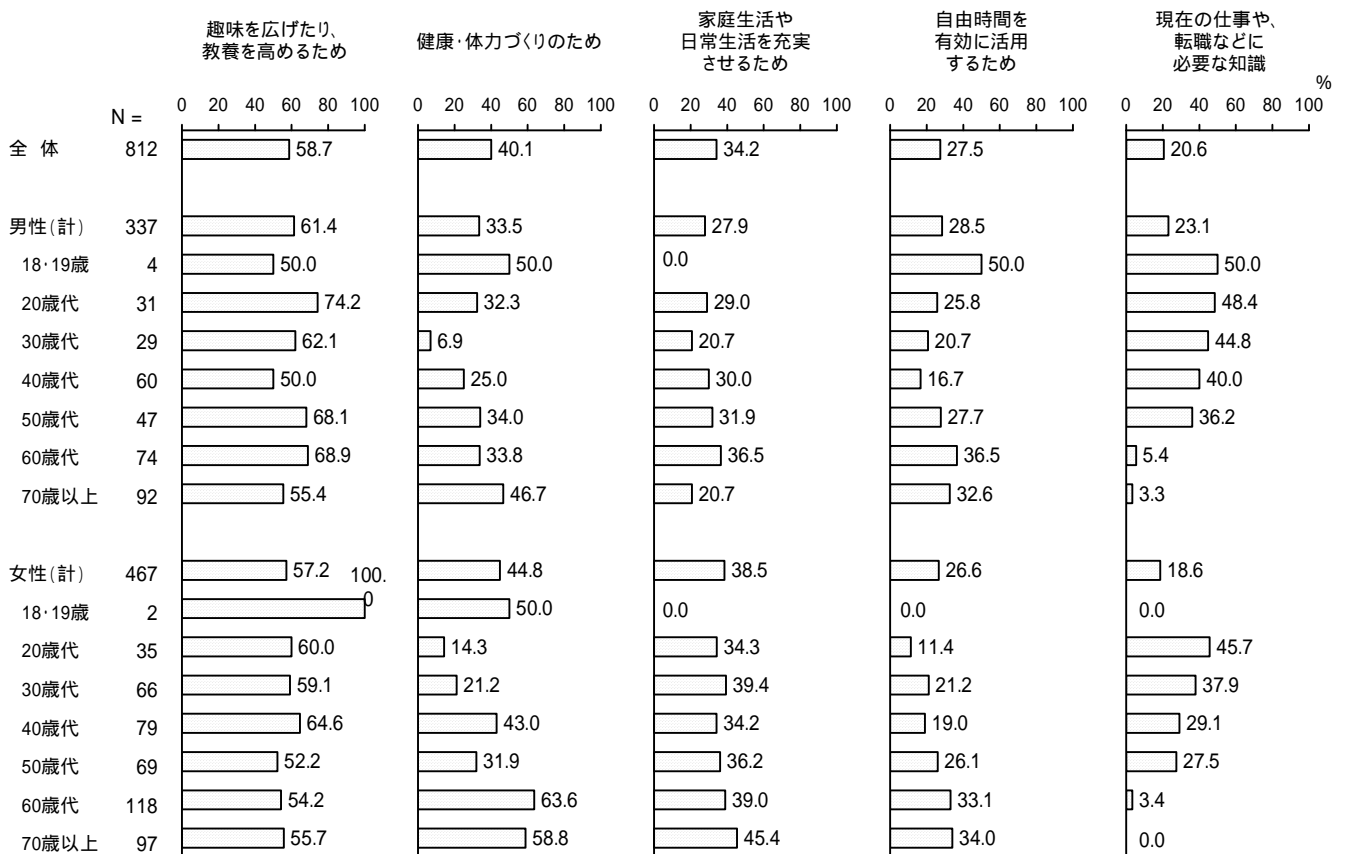
図 3 - 8 - 1



問 15 で生涯学習を行っていると答えた人(812人)に、生涯学習活動行う目的をたずねたところ、「趣味を広げたり、教養を高めるため」(58.7%)が最も多く、60%近くとなっている。以下、「健康・体力づくりのため」(40.1%)、「家庭生活や日常生活を充実させるため」(34.2%)、「自由時間を有効に活用するため」(27.5%)、「現在の仕事や、転職などに必要な知識」(20.6%)などの順となっている。(図 3 - 8 - 1)

上位5項目を性・年齢別にみると、「趣味を広げたり、教養を高めるため」は男性20歳代が70%半ばと多くなっている。「健康・体力づくりのため」は女性60歳代、70歳以上で60%前後と多くなっている。「家庭生活や日常生活を充実させるため」は、男性に比べて女性で多く、女性のすべての年代で30%を超えている。「自由時間を有効に活用するため」は、男女とも60歳以上で30%を超えて多くなっている。「現在の仕事や、転職などに必要な知識」は、男性20歳代、30歳代、女性20歳代でいずれも40%を超えて多くなっている。(図3-8-2)

図3-8-2 性・年齢別 生涯学習活動を行う目的



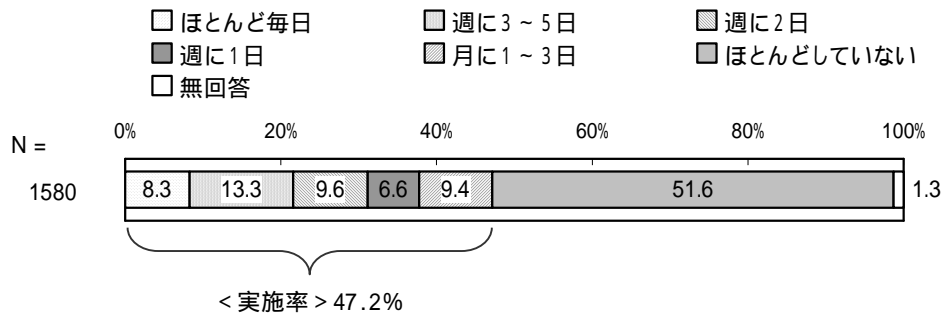


### 3 - 9 スポーツ・運動の頻度

<実施率>は、47.2%

問 16 あなたは、スポーツや運動をどの程度していますか。  
頻度はどの程度ですか。( は1つ)

図 3 - 9 - 1

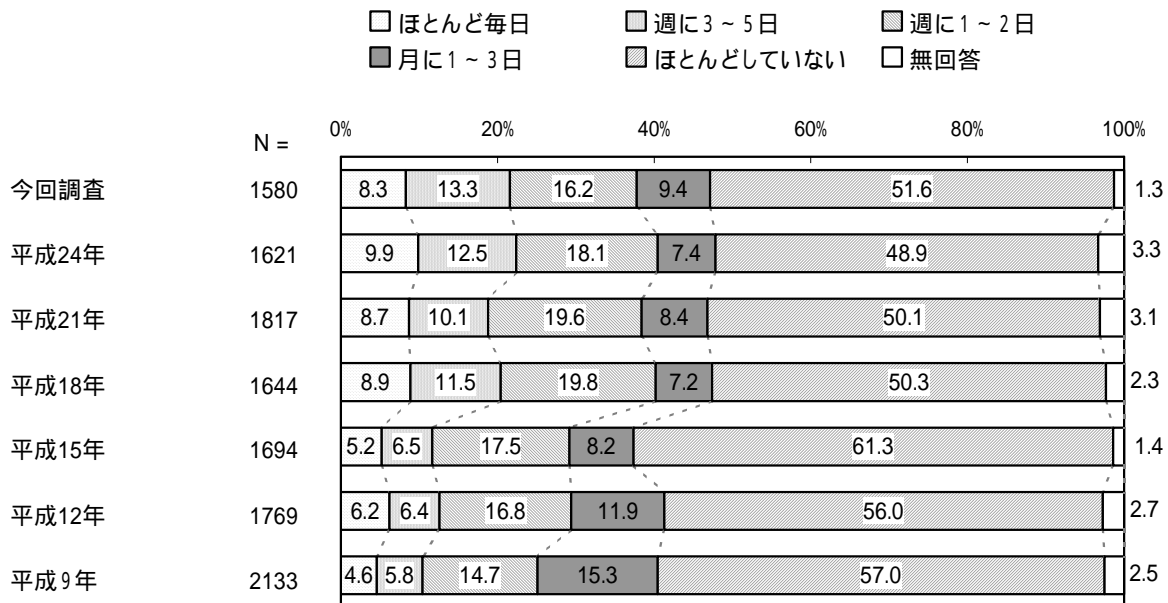


スポーツ・運動の頻度をたずねたところ、「ほとんどしていない」(51.6%)が最も多く、50%を超えている。「ほとんど毎日」(8.3%)、「週に3~5日」(13.3%)、「週に2日」(9.6%)、「週に1日」(6.6%)、「月に1~3日」(9.4%)を合わせた<実施率>は47.2%となっている。

(図 3 - 9 - 1)

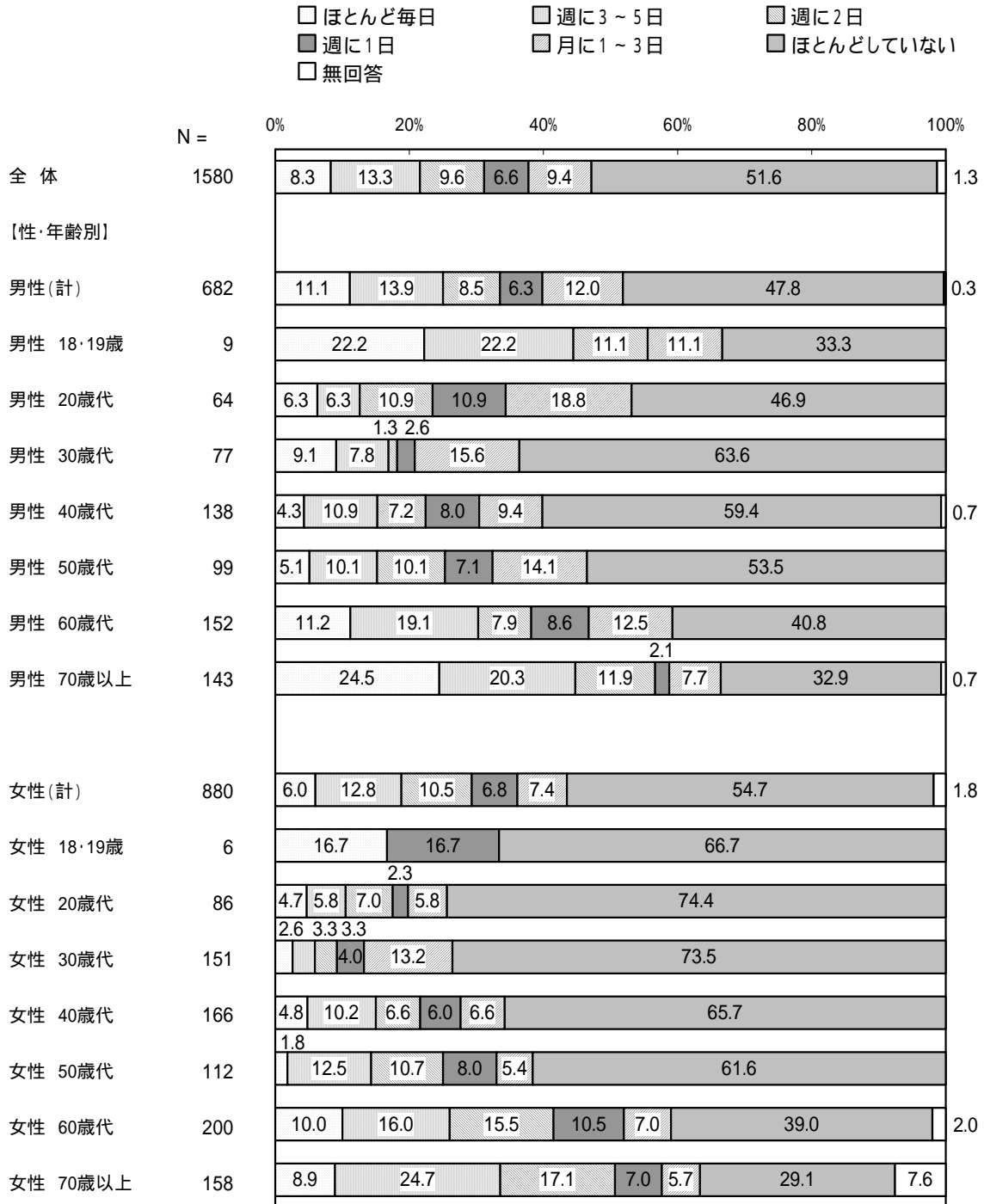
時系列でみると、平成 18 年調査以降<実施率>は 50%近くで推移している。(図 3 - 9 - 2)

図 3 - 9 - 2 時系列 スポーツ・運動の頻度



性・年齢別にみると、＜実施率＞は男女とも70歳以上が60%を超えて多くなっている。一方、「ほとんどしていない」は女性の20歳代、30歳代の年代がいずれも70%を超えて多くなっている。(図3-9-3)

図3-9-3 性・年齢別 スポーツ・運動の頻度



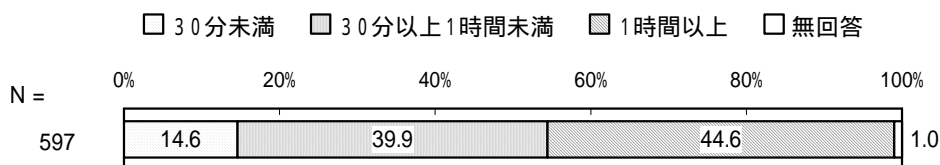
### 3 - 10 スポーツ・運動1回あたりの時間 / はじめてからの期間 / スポーツ・運動をする場所

#### (1) 1回あたりの時間

1回あたりのスポーツをする時間は「1時間以上」が44.6%

で1.~4.と答えた方におたずねします。1回の時間はどの程度ですか。  
(は1つ)

図3 - 10 - 1

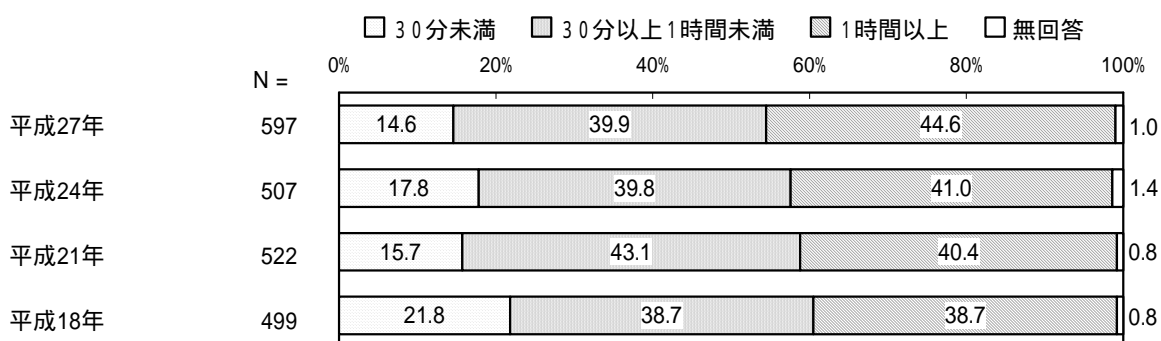


問16で「週に1日」以上スポーツ・運動をしていると答えた人(597人)に、1回あたりの時間をたずねたところ、「1時間以上」(44.6%)が40%を超えて多くなっている。

(図3 - 10 - 1)

時系列で見ると、「1時間以上」が増加傾向にある。(図3 - 10 - 2)

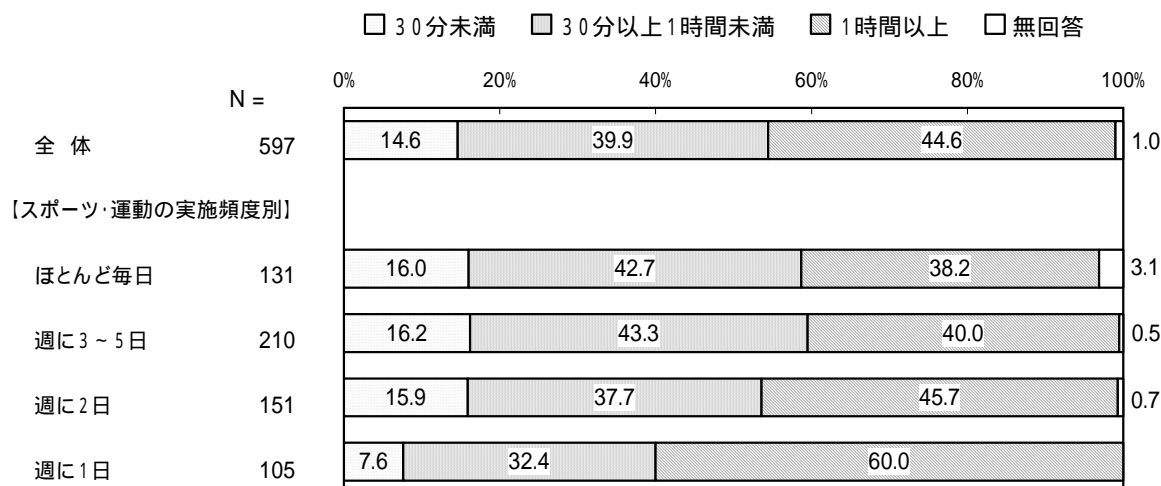
図3 - 10 - 2 時系列 1回あたりの時間



スポーツ・運動の実施頻度(問16・71ページ参照)別にみると、スポーツ・運動の実施頻度が高くなるほど、1回あたりの時間が短い人の割合が多くなる傾向がみられる。

(図3 - 10 - 3)

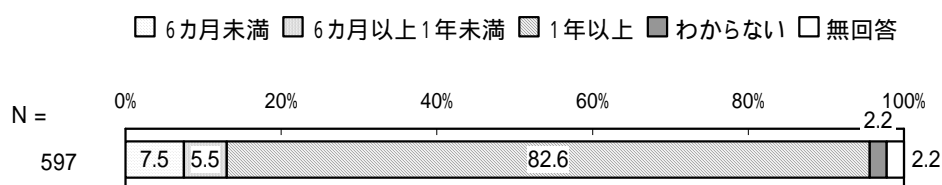
図3 - 10 - 3 スポーツ・運動の実施頻度別 1回あたりの時間



(2) はじめてからの期間  
「1年以上」が82.6%

で1.~4.と答えた方におたずねします。  
スポーツや運動を初めてからどの程度期間が経過していますか。( は1つ)

図3 - 10 - 4

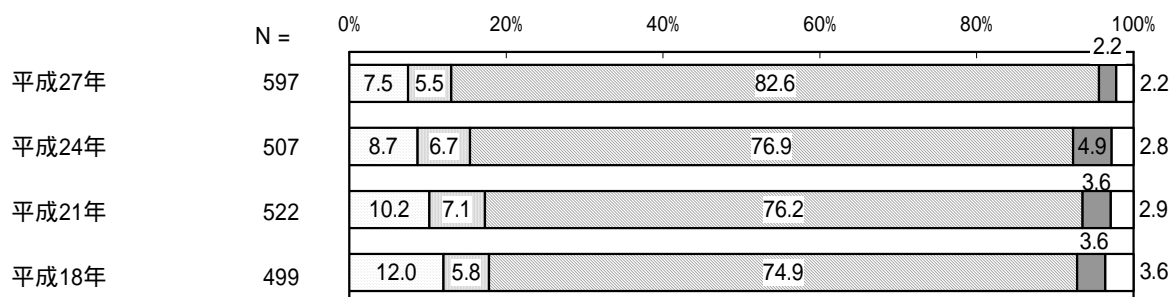


問16で「週に1日」以上スポーツ・運動をしていると答えた人(597人)に、スポーツをはじめてからの期間をたずねたところ、「1年以上」(82.6%)が最も多く、80%を超えている。「6カ月未満」(7.5%)と「6カ月以上1年未満」(5.5%)はともに10%未満である。

(図3 - 10 - 4)

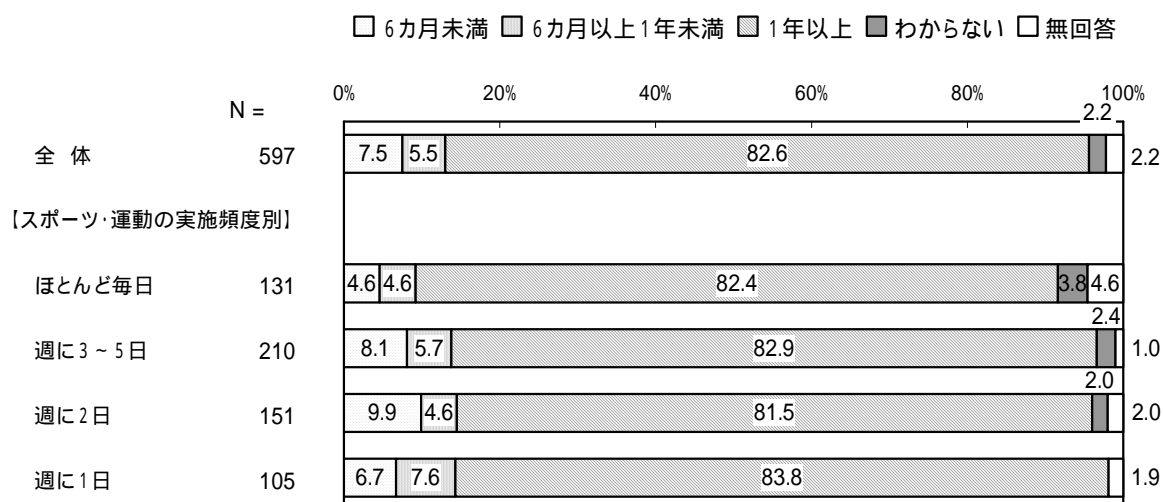
時系列でみると、「1年以上」が増加する傾向にある。(図3 - 10 - 5)

図3 - 10 - 5 時系列 はじめてからの期間



スポーツ・運動の実施頻度(問16・71ページ参照)別にみると、実施頻度の違いによる大きな傾向の違いはみられない。(図3 - 10 - 6)

図3 - 10 - 6 スポーツ・運動の頻度別 はじめてからの期間

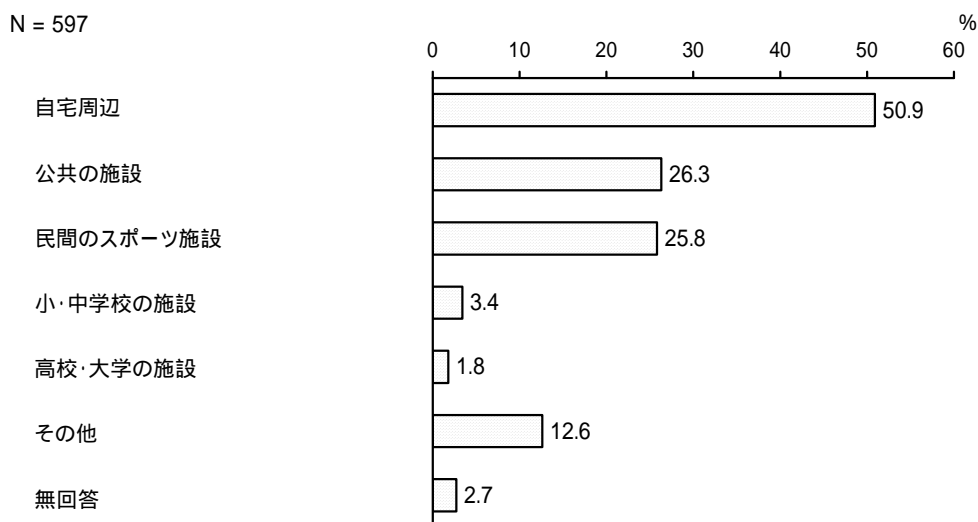


(3) スポーツ・運動をする場所

「自宅周辺」が 50.9%

で 1.~4. と答えた方におたずねします。あなたは、スポーツや運動をどこで行なっていますか。次の中からあてはまるものすべてをお選びください。  
(はいくつでも)

図 3 - 10 - 7 スポーツ・運動の頻度別 はじめてからの期間



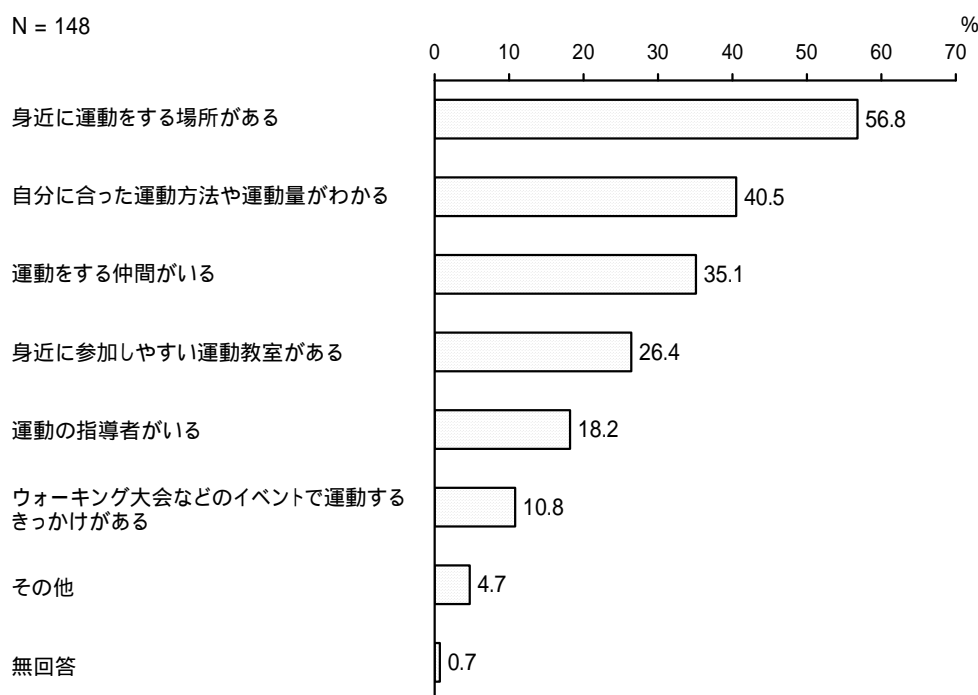
スポーツ・運動をする場所をたずねたところ、「自宅周辺」(50.9%)が最も高く、約50%になっている。以下、「公共の施設」(26.3%)、「民間のスポーツ施設」(25.8%)などの順となっている。(図3-10-7)

### 3 - 11 運動習慣を身に付けるために必要なこと

「身近に運動をする場所がある」が 56.8%

で「5.月に1~3日」と答えた方におたずねします。  
健康を保つための運動習慣を身に付けるために、どのようなことがあるとよいと思いま  
すか。次の中からあてはまるものすべてをお選びください。(はいいくつでも)

図 3 - 11 - 1

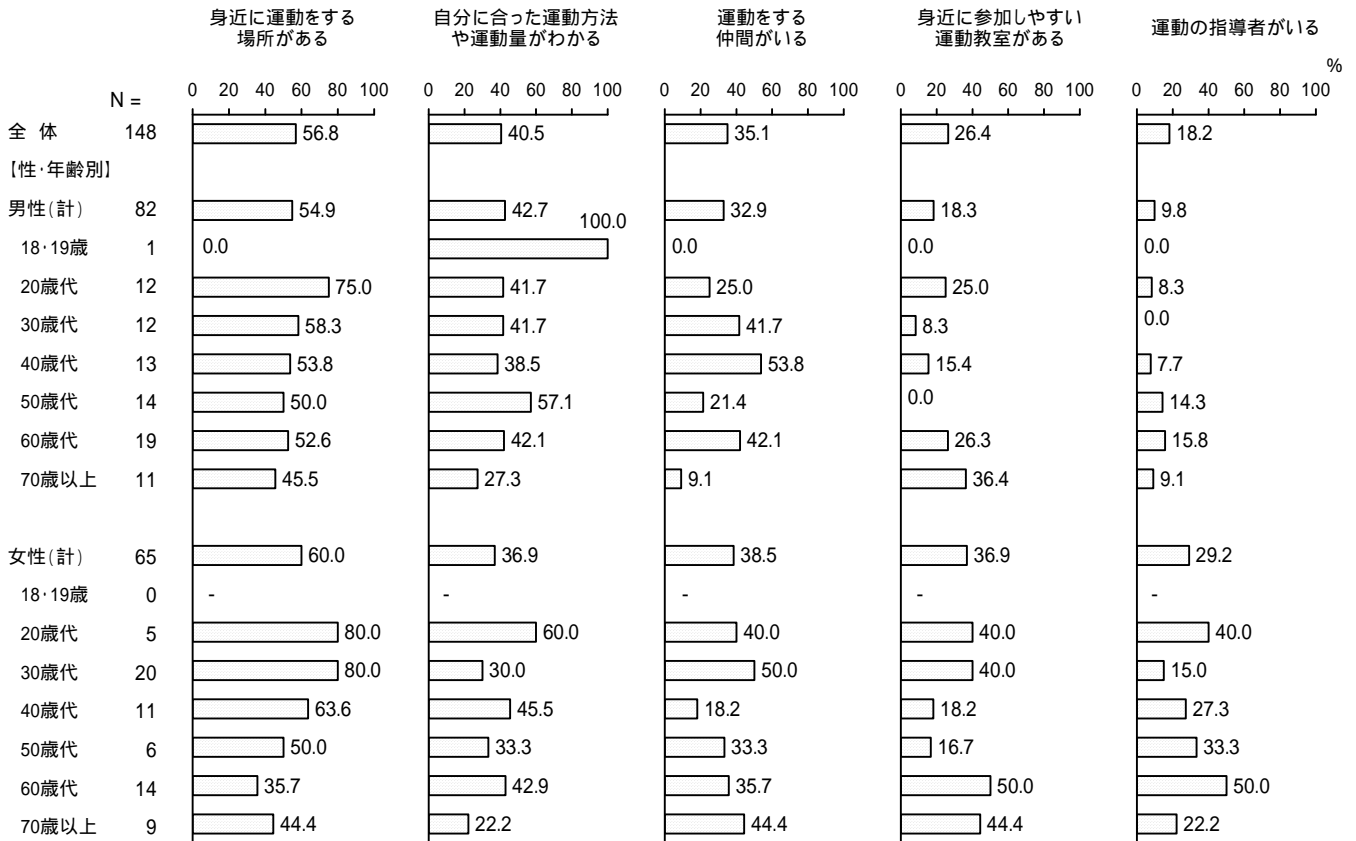


問 16 で「月に1~3日」と答えた人(148人)に、運動習慣を身に付けるために必要なことをたずねたところ、「身近に運動をする場所がある」(56.8%)が50%台半ばと最も多くなっている。以下、「自分に合った運動方法や運動量がわかる」(40.5%)、「運動をする仲間がいる」(35.1%)、「身近に参加しやすい運動教室がある」(26.4%)、「運動の指導者がいる」(18.2%)、「ウォーキング大会などのイベントで運動するきっかけがある」(10.8%)などの順となっている。

(図 3 - 11 - 1)

上位5項目を性・年齢別にみると、「身近に運動をする場所がある」は男性20歳代が70%を超えて最も多く、「運動をする仲間がいる」は男性40歳代が50%を超えて最も多くなっている。「身近に参加しやすい運動教室がある」は女性(36.9%)が男性(18.3%)より18.6ポイント高く、特に女性60歳代が50%と多くなっている。(図3-11-2)

図3-11-2

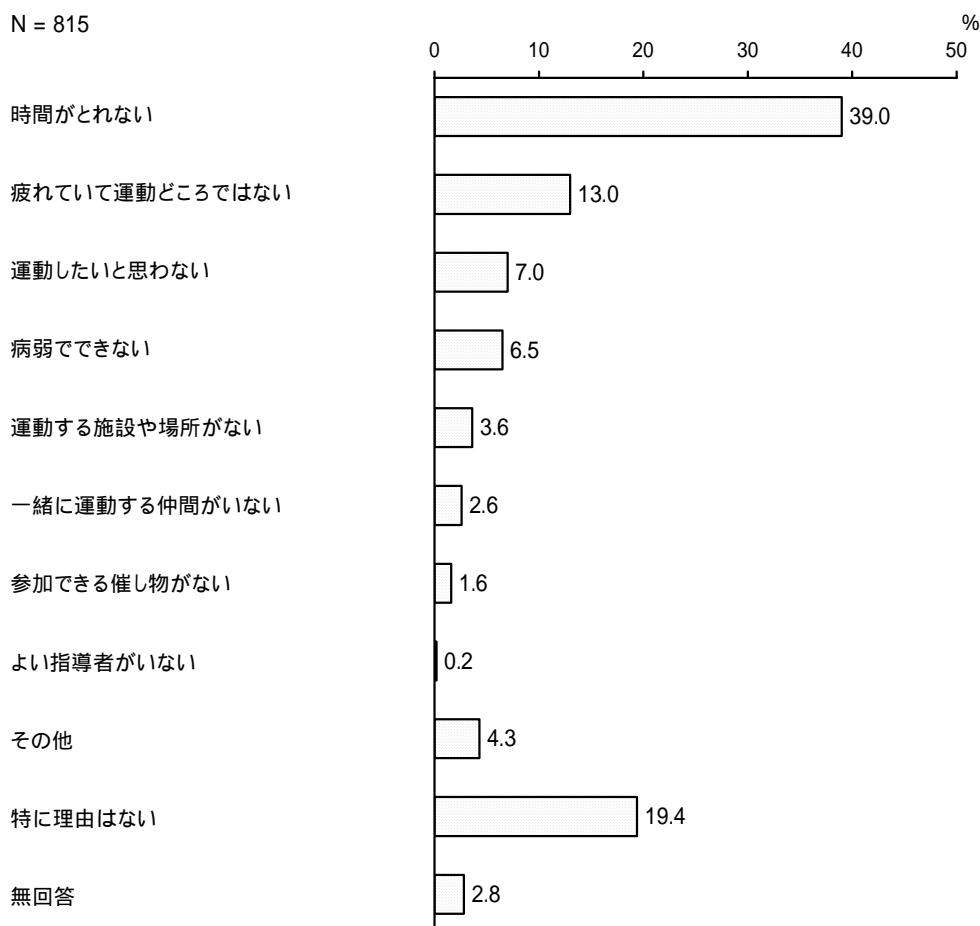


### 3 - 12 スポーツ・運動をしない理由

「時間がとれない」が39.0%

で「6.ほとんどしていない」と答えた方におたずねします。  
スポーツや運動をほとんどしていない理由は何ですか。次の中から1つだけ選んでください。( は1つ)

図 3 - 12 - 1

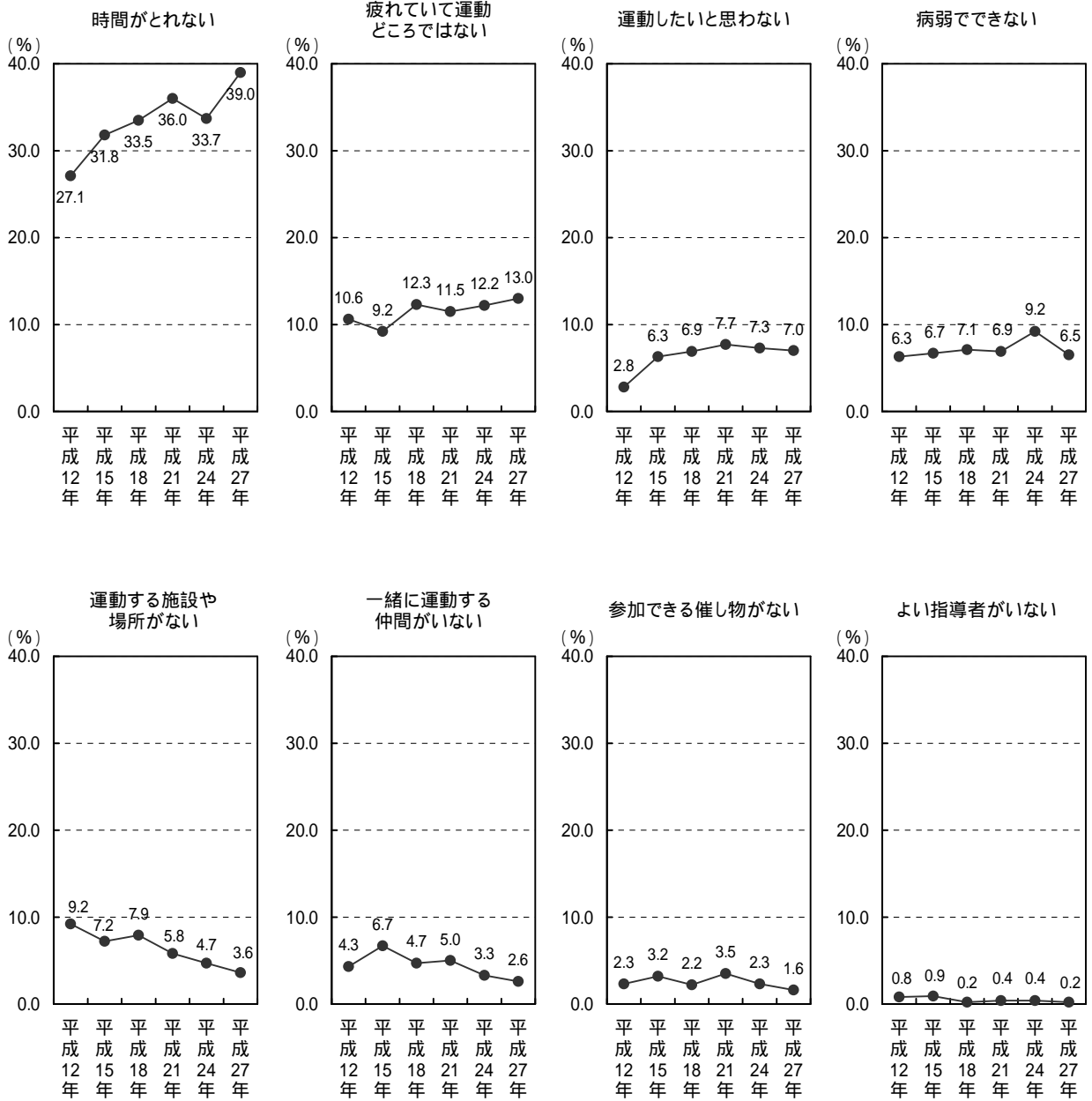


問 16 でスポーツ・運動を「ほとんどしていない」と答えた人(815人)に、その理由をたずねたところ、「時間がとれない」(39.0%)が最も多く、40%近くとなっている。以下、「特に理由はない」(19.4%)、「疲れていて運動どころではない」(13.0%)、「運動したいと思わない」(7.0%)などの順となっている。(図 3 - 12 - 1)



時系列でみると、過去の調査と同様に、「時間がとれない」が最も多い理由となっている。また、「運動する施設や場所がない」はおおむね減少傾向となっている。(図3-12-2)

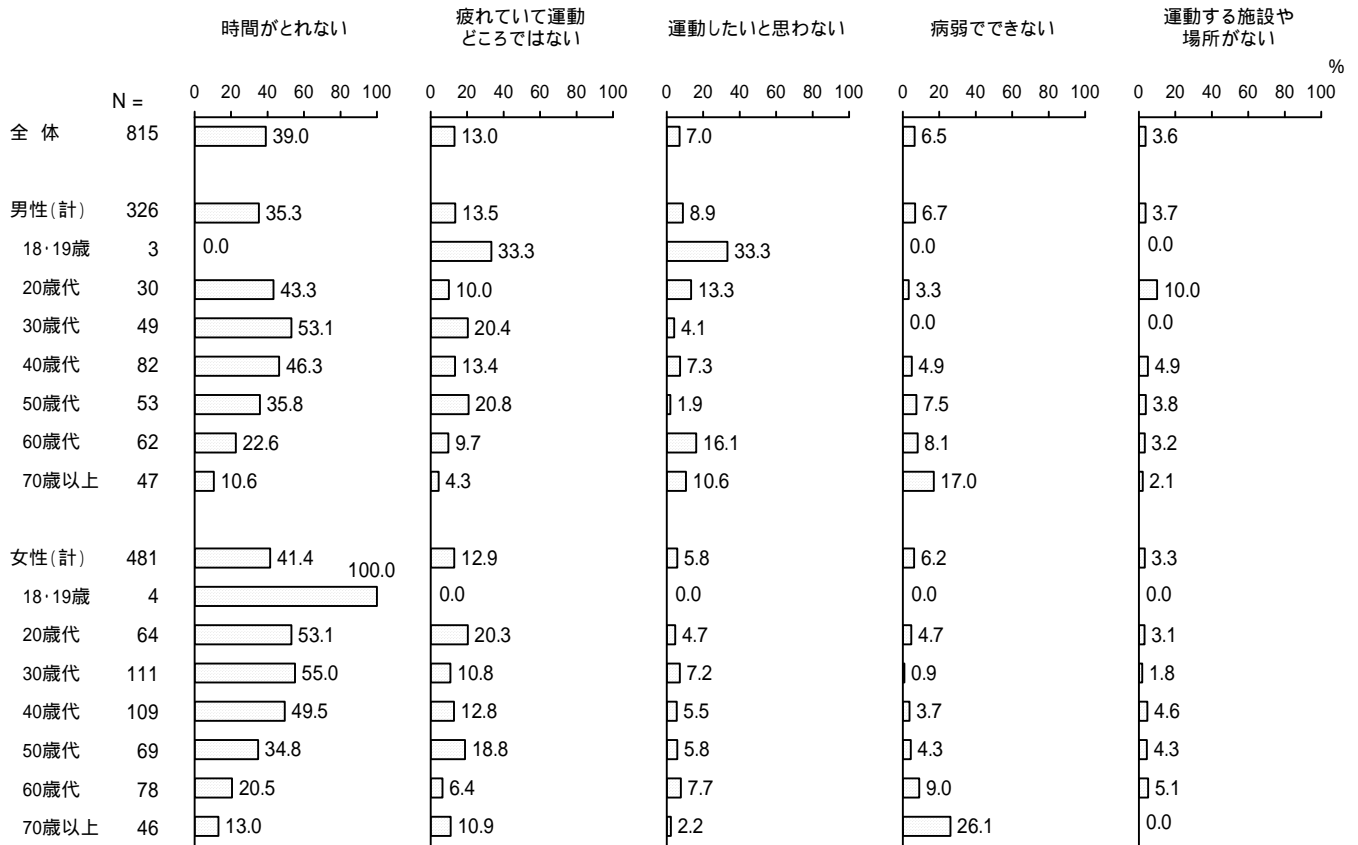
図3-12-2 時系列 スポーツ・運動をしない理由



上位5項目を性・年齢別にみると、「時間がとれない」は男性30歳代が50%を超えて最も多くなっている。「疲れていて運動どころではない」は男性30歳代と50歳代、女性20歳代、50歳代がいずれも20%近くで多く、「病弱でできない」は女性70歳以上が20%後半で多くなっている。

(図3-12-3)

図3-12-3 性・年齢別 スポーツ・運動をしない理由

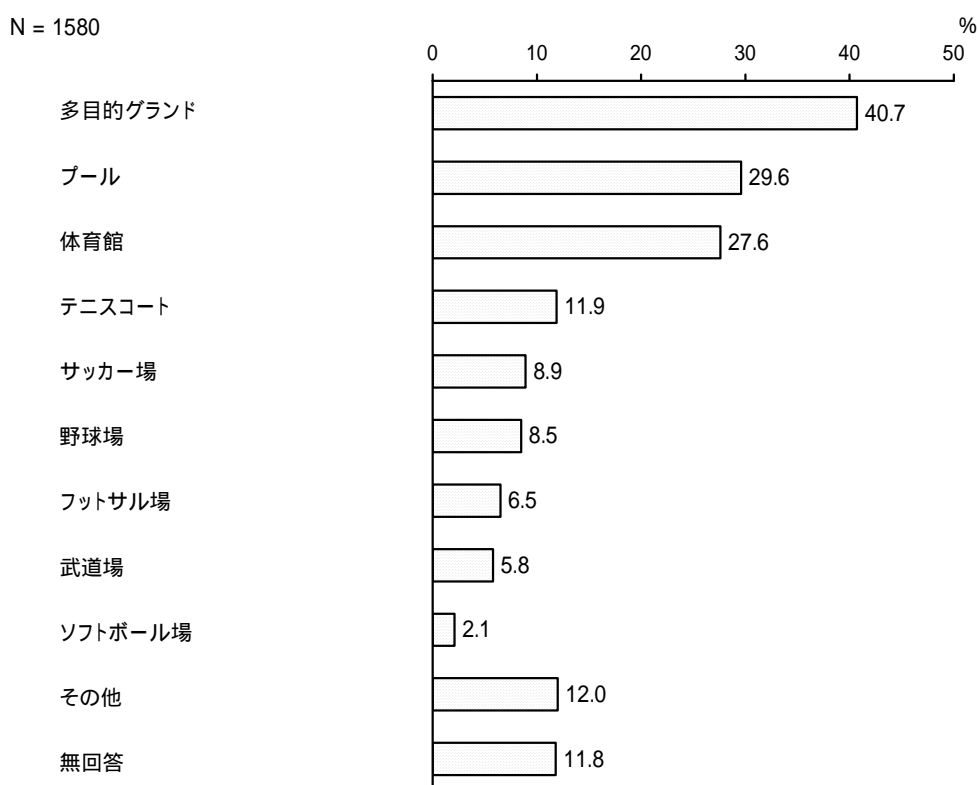


### 3 - 13 望まれるスポーツ施設

「多目的グラウンド」が40.7%

問 17 あなたは、今後、川越市内にどのようなスポーツ施設があると良いと思いますか。次の中からあてはまるものすべてをお選びください。( はいくつでも )

図 3 - 13 - 1



望まれるスポーツ施設をたずねたところ、「多目的グラウンド」(40.7%)が約40%と最も多くなっている。以下、「プール」(29.6%)、「体育館」(27.6%)などの順となっている。

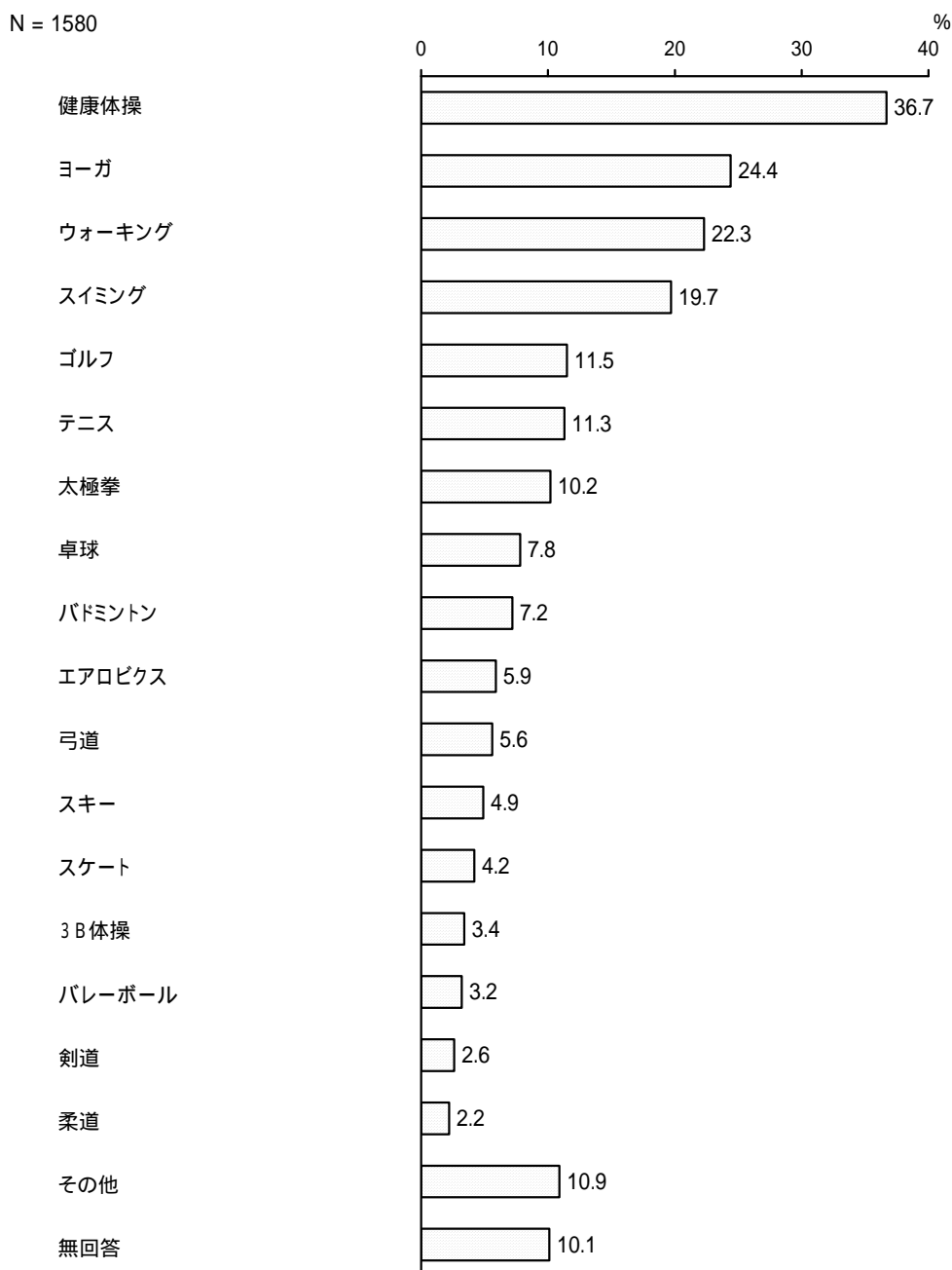
( 図 3 - 13 - 1 )

### 3 - 14 望まれるスポーツ教室

「健康体操」が 36.7%

また、あなたは、川越市にどのようなスポーツ教室の開催を望みますか。次の中からあてはまるものすべてをお選びください。( はいくつでも )

図 3 - 14 - 1



望まれるスポーツ教室をたずねたところ、「健康体操」( 36.7% ) が 30%後半と最も多くなっている。以下、「ヨガ」( 24.4% )、「ウォーキング」( 22.3% )、「スイミング」( 19.7% )、「ゴルフ」( 11.5% ) などの順となっている。( 図 3 - 14 - 1 )